

各団体の活動理解

ゆいわーくマルシェフリマやWS

茅野

茅野市市民活動センター「ゆいわーく茅野」で19日、「ゆいわーくマルシェ」が開かれ、フリーマーケットやワークショップを展開。世代を



大勢が訪れてにぎわった「ゆいわーくマルシェ」

超えた多くの人が訪れ、手作り作品の買い物や体験を楽しみ、各団体の活動に理解を深めた。

ゆいわーく茅野と登録団体「繋inc.」との共催イベント。茅野高校生有志の合唱で開幕し、各団体が子ども服や手作りせつけん、クラフト作品、秋野菜などの販売、ラックキーチャームや缶バッジなどを作るワークショップなどを繰り広げた。

中にはマレーシアの花瓶や台湾の民芸ランプなど国際色豊かなインテリア雑貨、蔵出しの掛け軸、リースの土台と飾り付け用の松ぼっくりやドライフラワーなども並んだ。ハンドクリームやバスボムなどのアロマグッズを作るワークショップ、子どもたちによるお茶の振る舞いも人気を集めていた。

繋inc.の松本京代表は「多くの人に来てくれて、活気にあふれていてうれしい。出店する私たちもお客さんとの触れ合いが楽しいので、ま

た継続して開きたい」と話していた。